

# 学校行事参加型+体験活動参加型（小学校）

学校名等	関ヶ原町立関ヶ原小学校
実施日時	令和元年7月6日（土）
会場	小学校 普通教室、特別教室
参加人数	409人（児童229名、保護者180人）
学習課題（分野）	「今須杉を使ったうちわ作り～ふるさとの木～」
運営者の願い	親子ともに忙しい日々を過ごしているために、一緒に過ごす時間や親子の会話も減ってきている。この会を親と子が一緒に過ごす時間のありがたさを感じるきっかけとして、今後も親子で過ごす貴重な時間について考えていってほしい。

## 学習の内容

### <実施の流れ>

関ヶ原小家庭教育学級テーマ「親子でともに学び絆を深めよう～情熱と信頼～」

- ・4/19…PTA総会後の家庭教育学級開級式で今年度のテーマを説明。
- ・7/6…地区懇談会に合わせ、「親子ふれあい活動（うちわ作り）」を実施。

### <親子ふれあい活動：「今須杉を使ったうちわ作り～ふるさとの木～」>

- ① 事前に本活動の「お知らせ」として、当日の活動内容や持ち物を書いた文書と、事前準備として下書き用のプリントを配付する。
- ② 当日、地区懇談会后、親子でうちわ作りを行う。



- ③ 児童一人に1個うちわの材料（本体と手持ち部分）を配付する。うちわの材料は、PTA役員で準備しておく。マジック、木工用ボンド、新聞紙等は各家庭から持参した。予め下書きしたものを参考に、うちわに絵を描く。
- ③ 家庭教育学級通信で、活動の目的、活動の様子（写真）、参加者の感想を紹介する。

### <参加者の感想> 大変好評で、140枚以上のアンケートがよせられた。

～お家の方や子どもの感想～

- ・初めは「今須杉のうちわ」とはどんな感じのものなのかと思っていました。実際に見てみると、木なのに繊細で薄くて、暑い日もこれであおげば涼しげで最高だと思いました。
- ・低学年の子も一人でできる内容だったので、安心して見守っていられました。関ヶ原小学校の子だけが持っている世界に一つのうちわができてよかったです。
- ・子どもが好きなように絵をかいて楽しそうでしたし、それを見守っている時間を楽しめました。家ではなかなかゆっくり子どもと関わる時間を作れないので良かったと思います。
- ・いい絵がかけて良かった。木にかくのは難しかった。親とあまり工作をしないので楽しかった。
- ・今須杉のうちわを作って楽しかった。



<年間を通した取組>  
家庭教育学級テーマ「親子でともに学び絆を深めよう～情熱と信頼～」

↓  
「親子で過ごす時間について考えるきっかけ」として家庭教育学級を位置付け

↓  
4回の家庭教育学級全てに「親子で活動」「親子で話し合い」を盛り込む。

第1回…親子ふれあい活動「今須杉を使ったうちわ作り～ふるさとの木～」

第2回…親子で料理教室  
第3回…親子音楽鑑賞会  
(親子で座り、吹奏楽を聴き、感想を交流する。)

第4回…子育て講演会  
(来年度から本格導入されるプログラミング教育について学習)

テーマに沿って「親子で過ごす時間の作り方」を考える活動が積み重ねられている。



<学校行事参加型+体験活動型で参加率 UP!>

- ・地区懇談会と親子ふれあい活動の組合せにより、保護者の参加が100%近く得られた。また、地域の保護者同士での会話が弾み、サロン型の効果も得られた。